

造園建設特論 (2単位)

担当者氏名 小林 章・山崎元也・國井洋一

◆学習・教育目標

造園は産業としては建設の一翼を担っている。造園建設（ランドスケープコンストラクション）の理論と技術を、設計、施工、管理にわたり学ぶ。いわば造園におけるエンジニアリングと基盤整備について学ぶものである。建設に関わる技術開発の動向についても理解を深め、事例研究も含めて造園建設を身近なものとして捉えられるようにする。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

建設技術 _____ 造成 _____ 排水 _____ 園路 _____
 設計 _____ C A D _____ 施工 _____ 管理 _____

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	造園建設の概要	造園建設技術の概要と工種	
2	造園建設事例研究 I	日比谷公園：都市公園建設のあけぼの 山下公園①：臨港公園の建設技術 山下公園②：施設の更新と維持管理	
3	造園建設事例研究 II	農大世田谷キャンパスと原地形 農大1号館中庭の造成と排水 農大栄養科学科屋上庭園と積載荷重	
4	造園事業と設計 設計業務の流れ 設計手法の現在	設計の実際 基本設計、実施設計等、入札方式、プロポーザル 情報化とC A D	
5	地形と公園施設	C A Dを利用した造成の設計 C A Dを利用した造成の設計（土量の算出）	
6	構造物の設計	C A Dを利用した園路の設計 C A Dを利用した園路の設計	
7	管理	今後のアセットマネジメント	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

資料配布

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

/ / ()

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

レポート、課題提出

◆その他受講上の注意事項

1～7 を小林が、8～15 を山崎が担当する。